

令和4年度講演会

～おいでませ西の京山口へ～

# 「大内義弘とその時代」

大内義弘  
(1356～1399)

なんぼくちょうごういつ  
南北朝合一

瑠璃光寺五重塔



大内義弘像  
山口県立山口博物館蔵

第25代当主

めいとく  
明徳の乱

おうえい  
応永の乱

日時 9月17日(土) 18時～19時45分

(当日受付 17時30分～)

予約開始 8月17日(水) 9時～

会場 山口市菜香亭 大広間

大内義弘は室町幕府に従って功績を挙げ、足利氏一門に准じるまでの待遇を得ましたが、最終的に応永の乱で足利義満に滅ぼされます。本講演では義弘の動向をその時代背景とともに読み解きます。

講師 伊藤幸司氏

(九州大学大学院比較社会文化研究院教授)

講師プロフィール

中世対外関係史・中世禅宗史を起点に研究を重ね、政治・外交・宗教と多方面から大内氏にアプローチし、研究をリードするひとり。

定員 先着60名(要電話予約) 料金 200円

所在地 山口市天花一丁目2-7 連絡先 TEL 083-934-3312

主催 山口市、NPO法人歴史の町山口を甦らせる会(山口市菜香亭指定管理者)

※新型コロナウイルス感染症への対応を実施しています。ご来館の際はマスクの着用・検温等、ご協力をお願いいたします。